



みんなの想いを託されて（P 2、P 8をご覧ください）

# やすらぎ

題字：高橋ノブさん筆（特養住民）

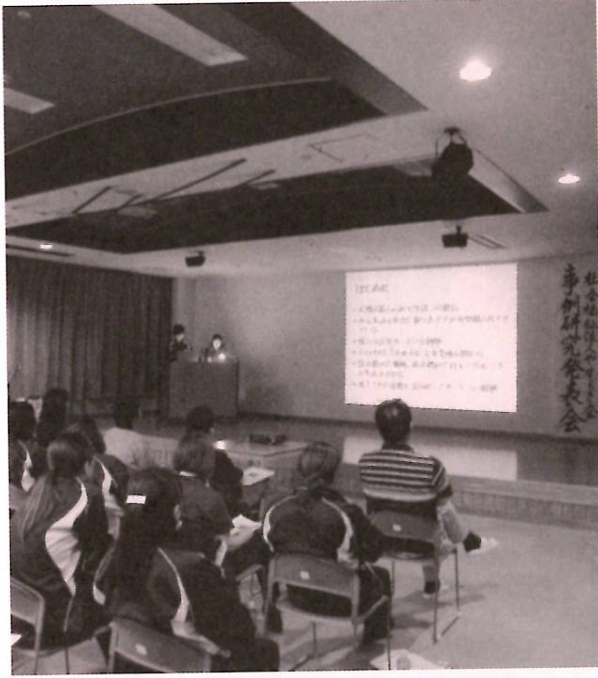
## 主な内容

理事長年頭のごあいさつ	P 2
やすらぎ会事例研究発表会	P 3
新しい職員のご紹介	P 4
ゆずのお風呂でほかほか	P 4
デイサービス利用者作品紹介	P 6

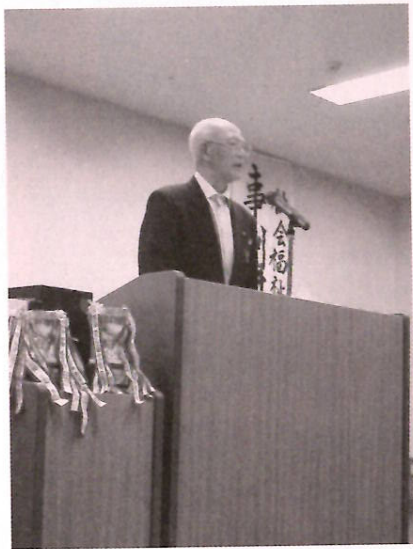
No. 66

2015 新年号

平成27年1月25日発行



スクリーンを使ってわかりやすく



講評を述べる眞壁審査員長



施設福祉課「TEAM YONEX」は奮闘賞

# 第13回 やすらぎ会 事例研究発表会

やすらぎ会の職員が日常業務のなかで取り組んでいること、あるいは業務改善や利用者への支援で実践したことなどを発表し合う「事例研究発表会」。現在は隔年で開催しており、第13回目となる発表会が10月3日に行なわれました。施設福祉課、在宅福祉課、かたくりの園から1チームずつが参加し、プロジェクトを使用しながら15分間の持ち時間で発表。それぞれの視点でまとめられた内容は事業所間の相互理解にもつなが

り、非常に充実した時間となりました。審査の結果、様々なサービスを利用しながら自宅での生活を続けている方への支援について発表した「在宅レディース」チームが特別賞に輝きましたが、他のチームの発表も素晴らしく、甲乙つけ難かったとの審査員長の講評でした。なお、「在宅レディース」チームは10月21日に開催された西和賀町医療介護福祉研究発表会に、法人代表として参加しております。



理事長よりカップの授与



特別賞に輝いた「在宅レディース」



## 謹賀新年

社会福祉法人やすらぎ会  
理事長 高橋 一雄

新たな年を迎え、皆様の御健勝と福祉社会の発展をお祈り申し上げます。

多くの国民が長寿を享受できる喜ばしい時代を迎えております。(平均寿命 男性80.61歳、女性86.61歳 健康寿命 男性71.19歳、女性74.21歳) この長い人生をいきいきと、生涯にわたり健康で尊厳をもって暮らすことのできる社会の実現をしたいものです。

介護サービスの基盤強化のため、医療・介護・予防・住まい・生活支援のサービスが、切れ目なく提供できる地域包括ケアシステムの実現に向けての方向性が示されています。

そのため施設の必要性を前面に打ち出し、安全安心な高齢者福祉のブランドとして信頼のおけるサービス事業者となるよう一層の努力をしております。

施設は社会の資源であります。その資源を最大限に活用し、生まれ育った地域で利用者の方々が安心して生活できるよう支援して参る所存であります。

ご家族の皆様、町民の皆様の温かいご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

2015

## ぶなの園 新年交賀会

1月5日に開催されたぶなの園住民の新年交賀会。恒例となった手作りダルマの開眼は、間もなく102歳を迎える最高齢の石井イナさんと、喜寿を迎える照井榮子さんに片方ずつ入れていただきました。100歳以上の住民を含め、ぶなの園で今年歳祝いを迎える方は11名、そして未(ひつじ)年生まれの子供は3名おります。未は群れをなす動物であることから「家族の安泰」「平和」を表すとのこと。ぶなの園住民の皆さんも健康で穏やかに過ごせるよう祈願しながら、甘酒で乾杯しました。



今年もどうぞよろしく!



自然に手が動きます

### 秋を味わう会

#### デイサービスぶなの園

デイサービスぶなの園では11月13、14日の2日間、沢内で立派に育った野菜を持ち寄り料理して食べる「秋を味わう会」を実施しました。メニューは野菜たっぷりの豚汁、さつま芋入りの小豆汁、デザートはフルーツ小豆の3品。男性利用者はなかなか包丁を持つとせず女性に任せきり。「男子厨房に入るべからず」の精神が染み付いているのかもしれない。一方女性は積極的に包丁を操り、「次はどれを切ろうか」と催促されるほどでした。出来上がったご馳走はどれもおいしくて、まさに秋の味。「うめえなあ」とびきりの笑顔を見ることができました。

### みんな大好き!

## 寿司バイキング

毎年恒例となっている寿司バイキング、今年は11月19日に行なわれました。食堂に屋台と派手なぼり旗を設置して雰囲気を出し、ネタはマグロ、ハマチ、うに、いくらなど新鮮なものを数多く取り揃え、給食業者の職人さんが華麗に握りました。好みの寿司が食べ放題とあって、この日を待ちに待っていた特養住民も多かったようです。寿司には人を幸福にする力があります。どれから食べようか迷いながらも、皆さん本当に幸せそうな表情で口に運び、あつという間に一人



豊富なネタのお品書き



食べ放題の幸せを堪能



おいすぎて言葉が出ない...

前をたいらせておりました。おかわりもしておなかも心も大満足、バイキングの醍醐味を満喫できました。

10月25日(土)、やすらぎ会文化祭がぶなの園にて開催されました。特養住民や在宅サービスの利用者をはじめ、ステージやゲームコーナー、喫茶などをお楽しみいただきました。午前のステージ出演は北上アマチュアマジッククラブ様とやよい会様の二団体。マジックと日本舞踊でジャンルはまったく異なりますが、どちらも会場の皆さんの心をガッチリ掴んで、楽しい時間を提供してくださいました。午後はボウリングゲームとばたばたゲームのコーナーを開設。手作りの道具とオリジナルルール



心をこめて制作した作品の数々

誰でも楽しめるように工夫し、大変盛り上がりおりました。「喫茶マロン」も大好評で、特養住民やご家族、地域の方々の憩いの場となったようです。ご来場くださった皆様、ボランティアとしてご協力くださった皆様に改めて感謝申し上げます。

# やすらぎ会文化祭



北上アマチュアマジッククラブ様



やよい会様



今にも動き出しそう!



ばたばたゲームは大盛り上がり

### 高橋恭輔さんの木彫り作品も展示

今回の文化祭では、地域の作品として湯本の高橋恭輔さんの木彫り作品も展示させていただきました。鷲や鴨など本物と見間違えうほど素晴らしいものばかりでした。ありがとうございました。

### ゆずの香りでぽっかぽか



香りのおいお風呂で心と身体を温めてもらいたい。特養介護職員の発案で冬至の日から数日間、ぶなの園のお風呂が「ゆず風呂」になりました。たくさんのゆずを浴槽に投入すると柑橘系の爽やかな香りの湯気が浴室いっぱいになり、入浴している住民だけでなく介助している職員も心身リラックス。日本では江戸時代ころから冬至にゆず湯に入る習慣があるそうで「ゆず湯に入れば風邪をひかない」とも言われています。いつものお風呂が鮮やかな黄色で明るくなり、目にも鼻にも心にもちよつと贅沢な入浴タイムを楽しんでいただくことができました。



こりゃ気持ちイイ〜♪



### 新職員のご紹介



蛭坂 悠矢

【職種】  
特別養護老人ホーム  
ぶなの園介護職員  
【出身】  
西和賀町新町  
【趣味】  
ドライブ

楽しく安全で安心して過ごすことができる介護をめざして頑張ります。

鮭は丸ごと食べられる栄養豊富な魚。身だけでなく中身と呼ばれる頭の軟骨、塩辛になる内臓、皮、卵、白子も美味しく食べられます。胃腸を温めて消化吸収を良くする働きがあり、さらに血行を促進する働きがあるので、冷え性や肩こり改善に効果的です。DHAやEPAは記憶力を高めたり、動脈硬化の予防にも効果があります。骨粗鬆症の予防にもなるカルシウムやビタミンD、風邪予防に効くビタミンAも豊富です。特にイクラや筋子にはビタミンEが多く含まれており、老化防止に役立ちます。鮭の赤い色素はアスタキサンチンで酸化作用が強く、抗がん作用や美肌効果などが期待出来ます。以上のように鮭は美肌や冷えに効果のある、特に女性にとってうれしい食材と言えます。

吉田栄養士の

# なるほど！まめ知識 11

## 今回の注目食材…『鮭』

### 鮭のまめ知識

### おすすめレシピ

#### 鮭大根の粕煮(2人分)

- 【材料】
- 塩鮭……………2切れ
  - 大根……………1/2本
  - 味噌……………大さじ2
  - 酒粕……………70g
  - 昆布……………10cm
  - だし汁……………3カップ

#### 【作り方】

- 1、大根は3cmの厚さに切って皮を剥き2つに切る。鮭は3つ切りにしておく。
- 2、鍋に昆布とだし汁、鮭を入れて煮立ったらあくを取り大根を入れ、落とし蓋をして煮る。
- 3、2の具材が柔らかくなってきたら酒粕をちぎって入れ、次に味噌を入れて、具材を壊さないように混ぜる。
- 4、再び落とし蓋をして、弱い中火で汁が少なくなるまで煮詰めたら出来上がり。

# あしあと 法人の主な動き

### 【6月】

- 1日 防災メニュー 課長会議
- 2日 出張理容
- 7日 地域演劇祭観賞
- 11日 在宅福祉課第三者委員会
- 17日 住民の健康を祝う集い
- 19日 秋の彼岸法要
- 22日 支援サポーター体験学習
- 26日 入所検討委員会
- 30日 高卒者職員採用試験

### 【10月】

- 1日 課長会議
- 3日 法人事例研究発表会
- 7日 職員採用面接試験
- 10日 出張理容
- 10日 焼いもの会
- 21日 手打ちそばの日
- 法人役員研修

### 【11月】

- 町医療介護福祉研究発表会
- 23日 法人内部監査
- 25日 やすらぎ会文化祭
- 31日 防災総合訓練
- 1日 西和賀町誕生祭応援
- 4日 出張理容
- 5日 課長会議
- 7日 スキルアップ研修
- 10日 サービス情報公表訪問調査
- 13日 沢内小校外学習
- 18日 ホーム喫茶
- 19日 夜勤職員健康診断
- 19日 寿司バイキング
- 21日 衣料品出張販売

### 【12月】

- 1日 課長会議
- 2日 出張理容
- 9日 衆議院選挙不在者投票
- 10日 心肺蘇生法研修会
- 15日 出張理容
- 19日 課長会議
- 19日 評議員会
- 20日 理事会
- 20日 家族懇談会
- 24日 家族会大掃除
- 31日 クリスマス忘年会
- 年越しメニュー

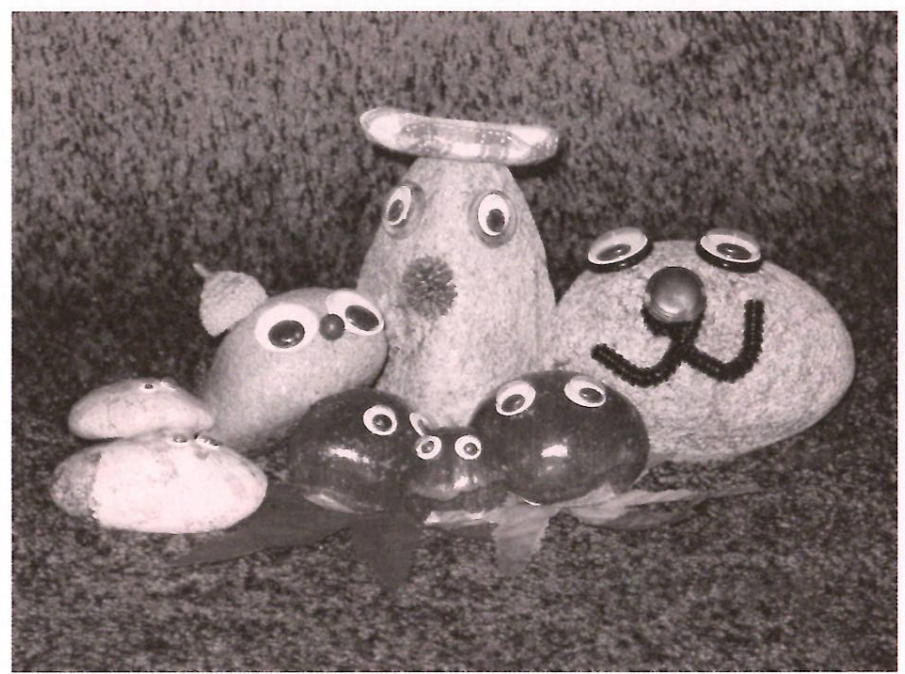
# とびだせ芸術！ 『ステキな作品見てほしい』のコーナー

デイサービスかたくりの園利用者の作品紹介

### ●制作のようす



### ●作品名 石アート『ゆかいな仲間たち』



はじめはドライブや散歩の際の思い出として、単なる好奇心で集めていたおもしろい形の石やきれいな色の石。ところがボタンや木の実で目・鼻・口をつけてみると、まるで生きているような表情になり、とても愛らしく感じられました。思い出の石なので手を加え過ぎず「石を活かす」ことに気を配った作品たちです。

## 和賀川

35

施設長 平川 縫子

■地域の皆様のあたたかいご支援、ご協力により社会福祉法人やすらぎ会も新たな年を迎えることができ、心より深く感謝申し上げます。さて、3年ごとの介護保険制度改正が4月からまた施行されるが、事業者だけでなく利用者の方々にとつても今年は前途多難な年になりそうである。■社会福祉法人の内留保が取りざたされている昨今、ある本を読んでいたらこんな言葉が心にしみた。「財を残すは下。されど財無くんば事業保ちがたく。事業を残すは中。事業無くんば人育ちがたし。人を残すは上なり」

■新たな年を迎えるにあたり、どんなに厳しい状況下であつても利用者の皆さんのために事業を継続していかなければならないと考えている。そのためにも、ほかの何にも代えがたい「人」という宝物を大事に育てていかなければならないと改めて強く思った。

□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会

広 報 委 員 会

平成26年9月11日～平成27年1月10日

【ご寄付】

- ・東英夫様
- ・高橋正義様

【ご寄贈】

- ・高橋勉様
- ・南川ハル様
- ・藤田重信様
- ・小森多恵子様
- ・木村英子様
- ・西和賀町商工会女性部様
- ・沢内小学校様

【ボランティア等】

- ・どれみの会様
- ・鍵飯婦人会様
- ・川舟婦人会様
- ・内の沢婦人会様
- ・おはなしきらきら様
- ・佐々木エリ子様
- ・照井悦子様
- ・ぶなの園家族会様
- ・高橋セツ様
- ・高橋昭士様
- ・高橋和子様
- ・西和賀高校生徒様
- ・趣味の会様
- ・川舟保育所様
- ・せんだん保育所様
- ・新町保育所様
- ・湯本保育園様

あたたかい善意を頂戴し  
厚くお礼申しあげます

表紙の写真

ダルマの目入れは本来、願いごとを込めて片方に入れ、それが叶ったらもう片方に入れるもの。ぶなの園では住民の皆さんの健康を願い、新年交賀会で両方入れてしまいます。これで願いはきつと叶うはず。ちなみに今年は筆を入れたお二人のタッチが非常に優しかったので、つぶらな瞳のチャーミングなダルマになりました。



沢内病院が移転して3カ月が過ぎました。設備が整った新病院は、安心して暮らせる町づくりの大きな柱としてその機能を果たしていくことでしょう。ぶなの園の隣には、旧沢内村、そして西和賀町の保健医療を支えてきた病舎が変わらない存在で残っています。この雪深い町で、24時間スタッフが動き続けている施設としては言わば大先輩。ようやく肩の荷を降ろし、静かにぶなの園を見守ってくれているように感じます。

W・T

編集後記